

SHOWREEL

<https://liveyell-akita.jp/events/showreel>

境界を行き来する メディアアート

時間、距離、移動、会話、コミュニティー……。日々変化していく日常における人々の思考、存在、コミュニケーションの在り方など変容していく“現在”を見つめ、リアリティや創造性によってアプローチする試み。デジタルとアナログ、仮想空間と実空間、過去と未来、自分と他人といった境界を行き来し、ボーダーレスに表現と向き合う作家や学生らが“現在”を映し出します。

2021.1.16 SAT. ▶ 31 SUN.

open 10:00-18:50 会期中無休 観覧無料

会場 / 作品展示、ライブペインティング
秋田公立美術大学サテライトセンター（フォンテAKITA6階）

会場 / ワークショップ、パフォーマンス
ABS秋田放送 1F多目的ホール

主催 / 文化庁、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会、『ジャパン・ライブエール・プロジェクトinあきた』実行委員会
企画 / 秋田公立美術大学、NPO法人アーツセンターあきた

nost (OVO)

ゼロニウム（伊藤茂之・黒川匡子） / ampersand [&] / nost (OVO) / 後藤仁 / sy /
大越円香 / 西澤佳蓮 / 前川原綾香 / 乙戸将司 / 佐々木大空 / ズームブ

SHOWREEL

メ 境
デ 界
イ を
ア 行
ア き
ー 来
ト す
る

>>>ARTIST

■ ゼロニウム（伊藤茂之・黒川匡子）

2004年ソニーにてプレイステーション向け3DCG作成等を担当した伊藤茂之と建築設計に携わっていた黒川匡子によりCGクリエイターユニット「ゼロニウム・グラフィックス」として秋田市で活動を開始。2007年「株式会社ゼロニウム」に組織変更し、現在に至る。制作領域は3DCGアニメーション、ゲーム向けCG、VR、メディアアート、プロジェクトマッピング等多岐にわたる。
https://www.zeronium.com/

■ ampersand [&]

踊る身体を中心に、各分野で活躍するクリエイターたちが緩やかな関係を保ちつつ、互いの共同作業の中で劇場を飛び出し、規制の枠を取り外し、感覚的に刺激する、新たな表現スタイルを目指すパフォーマンス集団。2013年あきたアートプロジェクト「秋田幻燈夜」「千秋公園の動物たち」。2014年より自主企画Dance@Space Project を継続し、東北を発信地として実験的創作活動を続けている。本展には、佐藤由郎（映像・ライブペインティング）、安達香澄（ダンサー・振付家）のDUOで挑む。
http://facebook.com/ampersand.jp/

■ nost (OVO)

自分が歩んできた生を辿り、過去、現在を行き来する心象残響音像。ZOMBIE FOREVER NO.43以降、心身共にモノラルの環境下に置かれ思う「過去に戻り時を止めたい」。もがきながら時を止めようとするが進む時間。それらをレコード回転数の概念を壊した音像で表現する。家族と長く暮らす事が目標である。
https://instagram.com/nost.ing

■ 後藤仁

秋田生まれ秋田育ち。コラボラトリー 2代目代表、兼デザイナーとしてギャラリーを運営。秋田公立美術工芸短期大学1期生。2007～2016年「ゼロダテ／大館」、2009年個展「PHOTONE」（コラボラトリー）、2016年「踊る。秋田」ダンスコレクション II「ペーパーカンパニー」出演、2017年個展「TIMELINE」（コラボラトリー）、2018年「ひらふくひらく」出展（仙北市立角館町平福記念美術館）ほか、イベント企画、ダンス公演出演、舞台美術制作など表現活動は多岐にわたる。

■ sy

2008年から2014年の間、ゲーム業界勤務。プログラミングを始め、数学に興味を持つ。2015年から2016年の間、サムスンデザイン学校（SADI）在学、文字に興味を持つ。2017年から2018年の間、情報科学芸術大学院大学（IAMAS）在学、身体と機械構造に興味を持つ。構造に興味を持ち、明確にし、内部を知る努力が生活全般に必要だと感じている。現在、資産投資プログラムを制作中。

■ 大越円香

能代市出身。2020年秋田公立美術大学ビジュアルアーツ専攻卒業。現在、情報科学芸術大学院大学（IAMAS）在籍。主な展示に、アートアワードトーキョー丸の内2020（行幸ギャラリー/東京）、IAG AWARDS EXHIBITION 2019（東京芸術劇場/池袋）、個展「不在の標本」（アトリオンビル/秋田市）。

■ 西澤佳蓮

北海道出身。2020年秋田公立美術大学ビジュアルアーツ専攻卒業。ゲームとアートを紐付けたメディアアートや映像制作を行う。

■ 前川原綾香

青森県出身。2020年秋田公立美術大学ビジュアルアーツ専攻卒業。油画による手描きアニメーションを制作する。

■ 乙戸将司

岩手県出身。秋田公立美術大学ビジュアルアーツ専攻4年。映像、メディア系の作品を中心に制作。

■ 佐々木大空

青森県出身。秋田公立美術大学ビジュアルアーツ専攻4年。2019年「アーツアーツ2019」出展。音楽行為とそれに用いられるものについて研究中。

■ ズームブ

多彩なツールや手法を学びながら映像表現を探索している秋田公立美術大学の学生と教員によるグループ。自主的な勉強会の定例メンバーによって構成。動物の映像作品についてのオンラインミーティングの会議名がグループ名となった。

>>>EVENT

ワークショップ

参加無料

申込必要

参加者募集！

自分の身体を使ってアニメーションを動かすワークショップと、音と映像をあつめて演奏するワークショップ。どちらも小中学生対象、視聴覚を扱ったワークショップです。

[日時] [ワークショップ名]

■ **1/16** **+** 「からだでアニメーションを動かそう」
10:30～14:30（休憩12:00～13:00）

■ **1/23** **+** 「音をあつめて演奏しよう」
10:30～14:30（休憩12:00～13:00）

[講師] 萩原健一（秋田公立美術大学准教授）

[会場] ABS秋田放送 1F多目的ホール

[定員] 各回12名（事前申込必要、先着順）

※小学生参加の場合は保護者同伴可

[一般観覧] 無し

参加お申し込み方法

① メールでのお申し込み

info@artscenter-akita.jp

[件名] ワorkshop名を記入

[本文] 参加日、参加者名、参加者学校名・学年、保護者名、

電話番号をご記入ください。

② 電話でのお申し込み

TEL 018-893-6128（秋田公立美術大学サテライトセンター）

[電話受付時間] 10:30～18:00

参加日、参加者名、参加者学校名・学年、保護者名、

電話番号をお伝えください。

パフォーマンス

参加無料

申込不要

■ 「ライブペインティング」

ampersand [&] 佐藤由郎らによる音と映像のライブペインティング。

[日時] **1/16** **+** 15:00～18:00（予定）

[会場] 秋田公立美術大学サテライトセンター（情報発信コーナー）

※ご入場を制限させていただく場合があります。

■ 「パフォーマンス」

ライブペインティングで完成させた作品をパフォーマンス会場に移動。安達香澄（ダンサー・振付家）、佐藤由郎（映像・空間デザイン）、OVO（音をレコードに刻む）によるライブパフォーマンス。

[日時] **1/31** **日** 15:30～18:00（ダンスは17:30頃から）

[会場] ABS秋田放送 1F多目的ホール

[定員] 15名（入れ替え制）

>>>contact

お問い合わせ／秋田公立美術大学サテライトセンター TEL 018-893-6128

【お客様へお願い】

- ◆ 咳エチケット、マスクの着用、手洗い・手指消毒の徹底にご協力ください。
- ◆ お客様のご連絡先記入と検温にご協力ください。
- ◆ 下記の症状に該当する方は、ご入場をお断りいたします。
 - ・新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者または疑いのある方
 - ・37.5度以上の発熱や風邪症状等体調のすぐれない方
 - ・過去2週間以内に、感染が引き続き拡大している国・地域への訪問履歴がある方
- ◆ 感染者が発生した場合、必要に応じてお客様の氏名・連絡先を保健所や公的機関へ提供させていただきますことをごまします。
- ◆ 出演者・出展者への差し入れ・プレゼント等を直接の手渡しはご遠慮ください。

>>>ACCESS

■ 会場／作品展示、ライブペインティング
秋田公立美術大学サテライトセンター
秋田市中通二丁目8-1（フォンテAKITA6階）

■ 会場／ワークショップ、パフォーマンス
ABS秋田放送 1F多目的ホール
秋田市中通七丁目1番1-2号

※車で越しの方は、最寄りの有料駐車場をご利用ください。

